

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和2（2020）年度

施設名	とちぎ明治の森記念館
施設所管課	県土整備部道路保全課
指定管理者	那須塩原市 (法人番号 8000020092134)
指定期間	平成 31（2019）年 4 月 1 日～令和 6（2024）年 3 月 31 日

1 施設の概要

施設所在地	那須塩原市青木大字大輪地原 27-2462 外
施設の概要	① 敷地面積：727.31 m ² 建築面積：616.45 m ² ② 部屋数：居室等 12、浴室 1、台所 1、物置・納戸(6+2) 屋根裏部屋 2、地下室 2、ホール 2 (合計 28 部屋)
業務内容	① 出入口鍵の開閉、日常の清掃、警備、地域情報に係る展示情報に係る一切の管理業務 ② 法定設備点検（電気・消防）及び定期清掃業務 ③ 設備や照明に係る電気料金及び設備に係る上下水道料金の支払業務 ④ 観覧料の徴収に関する業務 ⑤ 利用者に対する便宜に係る業務 ⑥ 地域情報に係る展示物（資料や生活用品等の展示替え）等効率的な利用運営業務 ⑦ 管理運営業務に付帯する業務

2 収支の状況

令和2（2020）年度

(千円)

収入			支出		
指定管理 ※2	指定管理料	4,591	指定管理 ※2	事業費	3,927
	利用料金収入			管理運営費	3,877
	その他収入※1			人件費	
				その他支出※1	
	合計	4,591		合計	7,804
指定管理業務収支差額①			▲3,213		
自主事業			自主事業		
自主事業収支差額②					
収支差額（①+②）			▲3,213		
備考（※1 その他収入の主なものを記載）			備考（※1 その他支出の主なものを記載）		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

令和元（2019）年度（前年度）

(千円)

収入			支出		
指定管理 ※2	指定管理料	4,569	指定管理 ※2	事業費	
	利用料金収入			管理運営費	4,020
	その他収入※1			人件費	3,416
				その他支出※1	
	合計	4,569		合計	7,436
指定管理業務収支差額①			▲2,867		
自主事業			自主事業		

自主事業収支差額②		
収支差額 (①+②)	▲2,867	
備考 (※1 その他収入の主なものを記載)		備考 (※1 その他支出の主なものを記載)

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和元(2019)年度 (前年度)	令和2(2020)年度
とちぎ明治の森記念館	利用可能日数	308日	238日
	利用日数	334日	262日
	利用日数率	108%	110%
	利用人数	15,517人	8,614人

4 サービス向上に向けた取組

<ul style="list-style-type: none"> 生活用品・写真・古文書等を展示 大学や研究機関からの問い合わせには、那須野ヶ原博物館と連携し迅速に対応
--

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法												
<ul style="list-style-type: none"> 観覧料徴収業務時の聞き取り 利用者アンケート 												
○結果												
回答者数 396名												
1年齢 ~10代	2性別 男	3住まい 市内	4きっかけ 知人	5回数 はじめて	6対応 満足	7清掃 満足	8入館料 高い	9展示 満足	10再度来館 したい	11日本遺産 知っている	12那須野ヶ原 知っている	13隣りに 思う
28	178	17	70	354	360	367	10	276	123	218	88	272
7.1%	44.9%	4.3%	17.7%	89.4%	90.9%	92.7%	2.5%	69.7%	31.1%	55.1%	22.2%	68.7%
20代	女	那須地区	HP	2回目	やや満足	やや満足	適切	やや満足	近くに来れば	知らない	知らない	少し思う
36	216	21	16	28	35	29	265	108	246	175	308	110
9.1%	54.5%	5.3%	4.0%	7.1%	8.8%	7.3%	66.9%	27.3%	62.1%	44.2%	77.8%	27.8%
30代		県内	雑誌	3回目	やや不満	やや不満	安い	やや満足	したくない			思わない
46		91	67	7	0	0	121	9	24			5
11.6%		23.0%	16.9%	1.8%	0.0%	0.0%	30.6%	2.3%	6.1%			1.3%
40代		県外	ネット	4回以上	不満	不満		不満				
61		267	76	7	0	0		0				
15.4%		67.4%	19.2%	1.8%	0.0%	0.0%		0.0%				
50代			その他									
81			166									
20.5%			41.9%									
60代												
144												
36.4%												
無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
0	2	0	1	0	1	0	0	3	3	3	0	9
0.0%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	2.3%
アンケート総数												
396												
主な利用者意見 (苦情・要望)						対 応						
<ul style="list-style-type: none"> 説明があれば更に理解が深まる。 小屋裏部屋に行きたい。 						<ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見を反映した事業を検討 						
主な利用者意見 (積極的評価)												
よく保存されている。清掃もよくいきとどいています。とてもりっぱな施設です。												

6 指定管理者による自己評価

成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組
・特になし（令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症対策のため、各種イベントを中止としたため）
今後改善・工夫したい事項
・外国人観光者への対応 ・日本遺産認定にからめた積極的なPR

7 所管課による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の平等利用の確保	①住民の平等利用が確保されたか	・適正に確保されている。	C
	②使用許可に関する権限が適正に行使されたか	－	－
	③高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか。	・適切に配慮されている。	C
2. 施設の効用の最大限発揮	①施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか	・適正に実施されている。	C
	②施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか	・市主催事業や道の駅「明治の森・黒磯」と連携し、施設の利用促進、県民サービスの向上が図られている。	B
	③利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか	・平成27（2015）年度から満足度アンケートを実施。満足度を把握し、満足度向上が図られている。	B
	④利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか	・適切に対応されている。	C
	⑤施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか	・適切に管理されている。	B
	⑥指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか	・日本遺産認定のPRなどを行い、業務改善されている。	B
3. 管理を安定的に行う物的人的基礎	① 組織体制は適正か	・適正である。	C
	③ 収支は適正でバランスがとれたものか	・おおむね適正である。	C

	④ 経費の削減に取り組んでいるか	・適切に取り組んでいる。	B
	④人材育成は適切に実施されているか	・適切に実施されている。	C
	⑤危機管理体制（事故、緊急時の対応）は確保されているか	・協定書において緊急時の対応、リスク分担表等を定め、適正に確保されている。	C
	⑥県や関係機関との連携ができていますか	・随時連絡を取り合い、適正な連携体制がとれている。	B
4. 個人情報保護	①個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか	・適正に実施されている。	C
	⑤ 情報公開は適切になされているか	・文書開示に係る規定を制定しているが、令和2(2020)年度の開示申出はなかった。	C
5. その他	①施設の特性にふさわしい自己評価がなされているか	・適正にされている。	C
	② 自主事業が計画どおりに実施されているか	・コロナによる休館により計画どおりの実施は難しい状況であった。	C
	③イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか	・日本遺産関連イベントの実施等、地域との連携が図られている。	B
	④環境への配慮（騒音・公害対策、ごみ削減等）がなされているか	・適正に配慮されている。	C
	⑤その他管理運営上の特記事項（コロナ対策がなされているか等）	・全入館者の検温、入館者数の制限、換気等、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた対応がなされている。	C
総合的な評価			
<p>・管理運営については、適正に管理され、点検、整理整頓、清掃が行き届いて、簡易な修繕も実施している。また、施設の保守管理に関する報告も迅速に行われている。</p> <p>・臨時職員による青木周蔵、青木邸及び那須野が原の開拓史等の解説については、引き続き利用者満足度の向上に努められたい。</p> <p>・今後も、良好な管理運営を行うとともに、施設のより一層のPR及び多様な客層に対する一層のサービス向上に努められたい。</p>			

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して極めて優れた取組となっている。
- B：事業計画に対して優れた取組となっている。
- C：事業計画どおりの取組となっている。
- D：事業計画に対して劣る取組となっている。
- E：事業計画に対して極めて劣る取組となっている。